



平成29年4月23日、
重点「道の駅」として支援してきた
地方創生の拠点となる道の駅
「ピア21しほろ」が移転オープンします。



道の駅「ピア21しほろ」

士幌町のじゃがいも畑



イメージ図



イメージ図

道の駅「ピア21しほろ」新コンセプト

町民が造る、
町民のための
コミュニティ空間へ

“ローカルらしさ”に
共感してもらえる
観光スポットに

士幌らしさ、を
町民と共に考える



北海道河東郡士幌町字士幌西2線134番地1

新しい道の駅「ピア21しほろ」誕生

地域の経済や雇用環境、観光振興などの地域課題の解決のために、「ピア21しほろ」では次の取組を行い、地方創生の拠点となることを目指しています。

【地域課題】▶

地域
経済

雇用
環境

観光
振興

人口
減少

6次産業化

地域の特産品を活かした産業振興「道の駅」

【士幌高校生等とのコラボによる新商品開発やアグリビジネスの展開で活力あるまちづくりを推進】

高齢者支援

高齢者の生きがいに貢献する「道の駅」

【野菜づくりや手作り加工品づくりで高齢者の生きがいづくり&消費者と生産者の橋渡し】

交通結節点

公共交通の拠点として地域に交通サービスを提供する「道の駅」

【長距離バス・路線バス・コミュニティバス等を集約化し、利便性を向上】

防災拠点

災害時に高度な防災機能を発揮する「道の駅」

【厳冬期における暴風雪害時のシェルター機能や道しるべなど、道路利用者の一次避難所として防災機能を充実】

観光総合窓口

町の魅力を高め、発信する情報拠点の「道の駅」

【総合案内所を設置し、周辺観光及び北十勝4町(鹿追町、音更町、士幌町、上士幌町)が連携した広域観光ゲートウェイとして機能を充実】

重点「道の駅」制度とは

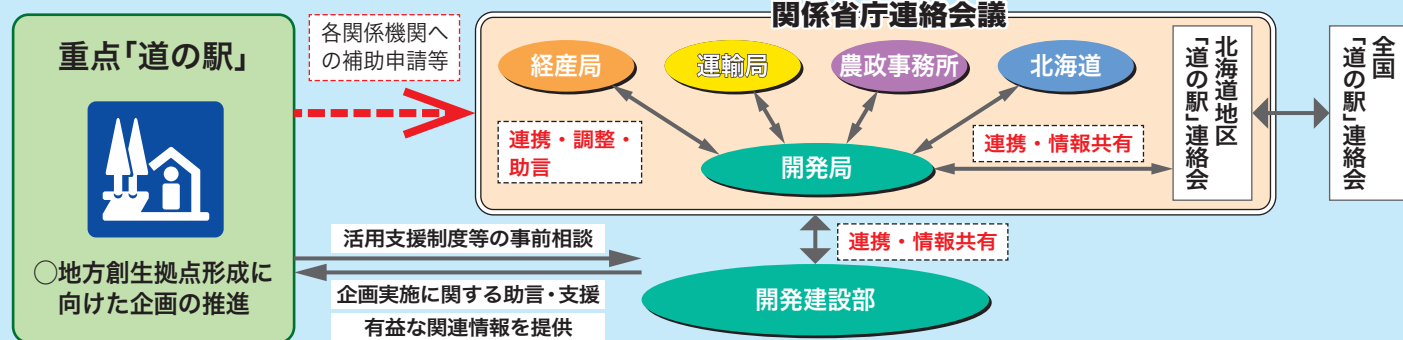
全国各地で進展する「道の駅」を地域活性化の拠点とする取組を応援するため、国土交通省では重点「道の駅」制度を創設、関係機関と連携して重点支援しています。

重点 「道の駅」

地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援で効果的な取組が期待できるもの。

支援 メニュー

- ・企画提案内容、成果を広く周知
- ・関係省庁連絡会議による、各種制度等の連携調整
- ・開発建設部を窓口として、関連支援制度等の紹介、事前相談、助言



「道の駅」制度、重点「道の駅」制度についてのお問い合わせ：帯広開発建設部 道路計画課 TEL. 0155-24-4106

道の駅「ピア21しほろ」の施設紹介

道の駅「ピア21しほろ」は、指定管理者士幌町商工会を中心に6次産業化を目指す株式会社at LOCALが飲食施設を運営し、地場産品販売施設をJA士幌町が運営しています。

「道の駅」を「町民が造る、町民のためのコミュニティ空間」ととらえ、町民主導のまちづくりの一環として、士幌らしさや士幌の魅力、「ローカル」の素晴らしさを内外に発信しています。

【営業時間】

CAFE 寛一
11:00～18:00 (4月～11月) 11:00～17:00 (12月～3月)
にじいる食堂、PIA 21 SHOP
9:00～18:00 (4月～11月) 9:00～17:00 (12月～3月)



CAFE 寛一

しほろ牛100%のハンバーガーや本格派コーヒーが楽しめます。地元企業と共同開発した極上のフライドポテトも自慢。



にじいる食堂

しほろ牛を1頭買いいし、贅沢に使ったメニューを提供。地元の農家さんから届く野菜を使った定食・バクチー丼なども登場。



PIA 21 SHOP

JA士幌町の加工品をはじめ、士幌町民がつくるヨーグルトや七面鳥の燻製などの加工品と手作り雑貨も揃えた、魅力たっぷりのSHOP。

道の駅施設、飲食・地場産品販売施設についてのお問い合わせ：道の駅「ピア21しほろ」 TEL. 01564-5-3940



国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部



士幌町